

## 戦略の重点的取組（案）について

### 戦略 - 1 人の力を活かす

#### 社会で子育てを支える

働き方の見直しや再チャレンジを可能とする社会環境づくりの促進

（政調、健福、商労、教委）

- ・仕事と家庭の両立が可能な職場環境づくりの促進
- ・働き方を見直す気運の醸成
- ・在宅勤務や短時間勤務などの多様な就業形態の普及促進
- ・女性の就業、起業、社会貢献のための再チャレンジ支援

「子育て三方よし」で進める育ち・育てる環境づくり（健福、教委、警察）

- ・地域子育て支援センターなどによる育児支援の実施
- ・地域の様々な主体で子育てを支え合うしくみづくり
- ・地域で子どもの安全を守り、健全育成を図るしくみづくり

#### 力を発揮できる多様で柔軟な活躍の場をつくる

力に応じて活躍できる環境づくり（県民、健福、商労）

- ・若年者の就業支援
- ・定年退職者の地域活動実践の促進と起業支援
- ・障害のある人の雇用の促進と企業や関係機関による就労支援ネットワークの構築
- ・コミュニティビジネス創出支援
- ・将来性のある市民事業の掘り起こしとNPOの組織基盤強化

知識、技術、感性を活かせる就業機会の創出（商労）

- ・新産業の創出や高付加価値型企業の育成・誘致による就業機会の拡大
- ・資金面での支援やコンサルティング機能の強化など起業しやすい環境の整備

#### 子どもたちの多様な学びの場をつくる

きめ細かく対応する教育環境の整備（教委）

- ・基礎・基本の徹底と個性を伸ばすきめ細かな教育の推進
- ・創意工夫による特色ある学校づくりの推進

自然、文化・芸術等地域資源を活用した教育、体験活動の推進（県民、琵琶環、農水、土木、教委）

- ・「うみのこ」「やまのこ」「たんぼのこ」、鉄道駅の利用など、自然環境やまちの機能を活用した、教育、社会体験の推進
- ・文化・芸術等を活用した教育、社会体験活動の推進
- ・ボランティア体験や、就業体験の推進

## 健康で生き生きと暮らせるしくみをつくる

若い頃からの健康づくりと介護予防の推進（健福、農水、教委）

- ・子どもたちから大人まで生涯にわたる食育の推進
- ・普段からスポーツに親しみ、運動習慣を身につける環境づくり
- ・生きがいづくりや介護予防などによる健康長寿の推進

医療体制の整備（健福）

- ・地域医療連携体制の整備
- ・医療提供体制を支える医療スタッフの確保

身近なところで日常生活の用事が可能な安全で快適なまちづくり（健福、商労、土木、警察）

- ・便利で賑わいのある中心市街地の形成に向けた取組の推進
- ・施設や住まい、道路、交通などにおけるユニバーサルデザインの推進
- ・障害のある人が地域で暮らせる居住の場や活動の場の確保・充実

## 地域での多様な支え合いの輪を広げる（県民、健福、農水、土木、警察）

- ・誰もが交流し、活動することができる地域の居場所づくりと見守り体制づくり
- ・自主的な防災・防犯・交通安全活動の推進と関係機関等との連携による地域における防災力、防犯力の向上
- ・地域ぐるみによる農村保全活動の推進
- ・様々な県民活動の連携・協働による地域力の向上

## 多文化共生を目指す（商労、教育、警察）

- ・文化の違いを理解し協力し合う地域づくりに向けた取組への支援
- ・外国人児童生徒教育の充実
- ・地域社会のルールを教え日常生活をサポートする人材の育成
- ・国際社会に貢献できる資質や能力の育成

## 戦略 - 2 自然の力を活かす

### 自然本来の力を保全し再生させる

琵琶湖の水環境および生態系の保全と再生に向けた取組の推進(琵琶環、農水、土木)

- ・琵琶湖の生態系および水質汚濁メカニズムの解明
- ・ヨシ群落の再生等による湖辺域の生きものの生息の場の保全・再生
- ・南湖再生プロジェクトの推進
- ・ビオトープネットワークの形成推進
- ・外来魚等の駆除と在来種の資源回復
- ・市街地などの面源からの流入負荷削減対策の推進

環境保全機能をより高める森林づくりの推進(琵琶環、土木)

- ・地球温暖化防止対策をふまえた森林の整備
- ・県民との協働による身近な森づくり

野生動植物の保護管理と良好な自然景観の創造(琵琶環、農水)

- ・野生動植物の生息・生育環境の保全再生と鳥獣の保護
- ・有害鳥獣の管理(カワウ・サル・シカ等)
- ・里山・棚田の保全と再生

### 自然を活用した産業を活性化させる

人と環境にやさしい農林水産業の推進(農水、琵琶環)

- ・環境こだわり農業の推進と水循環の確立
- ・地域農業を活性化させる地産地消の推進
- ・県産木材の安定供給と利用推進
- ・在来魚介類の回復などつくり育てる水産業の振興

地域の特性を活かした環境・自然体験観光の推進(農水・商労)

- ・グリーンツーリズム、エコツーリズムの推進

### 持続可能な社会を目指す

脱温暖化に向けた取組の推進(政調、琵琶環、商労、土木)

- ・持続可能な発展を目指したビジョンの提案と産・民・官協働プロジェクトの推進
- ・県民・事業者・行政などで構成する(仮称)滋賀県地球温暖化対策推進会議等の活動の促進
- ・太陽光発電施設の設置促進

循環型社会づくりの推進(琵琶、農水、警察)

- ・家庭ごみの減量化・資源化のための取組促進
- ・地域特性に応じたバイオマスの利活用
- ・事業系廃棄物のゼロエミッションの取組促進
- ・不法投棄の防止対策の推進

自然の力を憩いや学びに活用する

地域の環境を活かした体験活動の推進(琵琶、農水、土木、教育)

- ・環境を守り育てる学習や活動の機会の充実と参加の促進
- ・地域の豊かな自然に親しみ学ぶ体験活動への支援

農村と都市の交流推進(農水、政調)

- ・都市住民の交流居住や二地域居住・定住の促進

## 戦略 - 3 地と知の力を活かす

### 新規成長産業の創造や新たな事業活動への挑戦を支援する

#### 新しいモノづくり県を目指した事業の創出支援（商労）

- ・地域の資源と技術を活かした新産業の創出支援
- ・大学の知的集約を活かした医工連携などによる新技術開発と事業化支援
- ・起業家の発掘・育成支援
- ・匠の技を引き継ぐモノづくり人材の育成

#### 産学官連携の積極的な推進（商労）

- ・産学官連携基盤の充実強化と共同研究の推進
- ・産学連携コーディネート機能の強化

#### 新しい事業展開へのチャレンジ支援（商労）

- ・中小企業の新しい分野への展開など経営革新に対するきめ細かな支援
- ・研究開発から販路開拓まで成長段階に応じた事業化支援
- ・中小企業のグローバル展開の支援

### 滋賀の特性を活かした産業を育成・支援する

#### 産業面から環境に取り組む～環境関連産業の創出・育成・集積（商労）

- ・環境産業クラスター形成の推進
- ・地域結集型共同研究事業成果を活用した研究拠点の整備
- ・環境関連産業の積極的な育成・誘致

#### 「感動」や「共感」等による価値の創出（商労）

- ・産業における感性価値の創出
- ・伝統産業の活性化
- ・滋賀の特性を活かした観光産業の展開

#### 成長が見込めるサービス産業の支援（商労）

- ・健康・福祉、育児支援等の生活充実型サービス業の展開
- ・情報サービス、ビジネス支援等の事業充実型サービス業の展開

#### 時代のニーズに対応する農水産業の振興（農水）

- ・農畜水産物のマーケティングの促進と生産の振興
- ・経営感覚に優れた担い手の育成・確保

## 時代をリードする企業を誘致する

新規成長産業の集積に向けた誘致（商労）

- ・ 研究所・研究開発型工場や技術の中枢を有する事業所の積極的な誘致

広域交通基盤を活かした事業展開の促進（商労、土木、警察）

- ・ 企業の集積や流通・物流産業等の振興
- ・ 高速道路へのアクセス向上と渋滞解消策

## 安全で美しいやすらぎのあるまちづくりを進める

賑わいのある美しいまちづくり（政調、商労、農水、土木）

- ・ 賑わいのある中心市街地の再生
- ・ 美しいまちと村を目指した風景づくりの支援
- ・ 地域の特性を活かした誇りの持てるふるさとづくりと農山村の活性化

人を守る、地域を守る災害に強い安全な県土づくり（県民、琵琶環、農水、土木、教委、警察）

- ・ 地域情報提供システムの構築
- ・ 流域単位の減災対策の推進
- ・ 地震防災対策の推進
- ・ 社会資本のストックマネジメントの推進

やすらぎのある水辺と道づくり（土木）

- ・ 生き物のにぎわいのある美しい川や水辺づくり
- ・ 県民とともに守り育てる川や道づくり

## 文化・芸術が息づく魅力的なまちをつくる

観る・触れる・感じる文化芸術体験の推進（県民）

- ・ 子ども・青少年が本物の文化芸術を体験できるしくみづくり
- ・ 国際的水準の舞台芸術の創造と発信

かおり高い地域文化の創造（県民、教委）

- ・ 多様な文化芸術活動の促進
- ・ 県内の文化ホールや美術館・博物館の特性を活かした活動や集客・交流の促進
- ・ 先人の知恵を活かし伝える生活文化の継承
- ・ 豊かな歴史・文化資産の創造的活用